岡歯会報

今月のHEADLINE

巻　頭　言　「雁の使い」　〈p1〉

県歯告知板　会長選挙について　〈p3〉

平成22年度 医療管理安全研修会　〈p21〉

2011 2 vol.769

岡山県歯科医師会

1967年4月3日　第三種郵便物認可　2011年2月1日発行（毎月1回1日発行）通巻769号「岡歯会報」2月号

目　次

巻頭言　「雁の使い」……岡山県歯科医師会新見支部　支部長　名越　資幸　1
㈳岡山県歯科医師会役員選挙公示　2
日本歯科医師会代議員等選挙公示　2
県歯告知板　会長選挙について　3
　　会長選挙日までの日程　4
県歯報告　支部連絡会　5
第３回岡山県歯科医師福祉共済会定時総会開催公告　6
Open the 理事会　6
マンスリー・デンタル・ニュース・レビュー（78）　12
社会保険部　第20回　社会保険部検討委員会報告　14
学術部　岡山県歯科医師会生涯研修セミナー後記　15
　「つくぼお口の健康8020フェア」救急蘇生講習会報告　16
　図書委員会　Book review　17
　報告　19
お知らせ　日曜・祝日の開館予定日（２月・３月）　16
公衆衛生部　平成22年度岡山県歯科保健優良校・園・高等学校歯科保健推進校
　並びに岡山県歯科保健図画ポスターコンクール表彰式　20
医療管理部　平成22年度医療安全研修会 開催報告　21
支部モニター　岡山支部　22
　吉備支部　23
リレー随筆　「はまっています。手作り餃子」　吉田　和英（岡山支部）　24
学院だより　岡山県立岡山南支援学校における実習報告　25
岡山大学公開講座　摂食・嚥下リハビリテーション従事者研修会　初級コース（第７回）開催のお知らせ　26
訃報　27
会員異動　27
２月の収納金　28
医療法人設立認可申請の提出期限及び事前相談について　28
12月　会の動き　29
２月・３月　本会の予定　29
２月・３月　支部の予定　30
こちら編集室　30
岡山県歯科衛生士会からのお知らせ　31

http://www.oda8020.or.jp

■題　　字　　岡山支部　三浦　晰 先生

■表紙作品　「雑木林」
　　倉敷支部　田辺 省二 先生

J. ODA vol.769 ’11-2

「雁の使い」

岡山県歯科医師会　新見支部
支部長　名越資幸

暮古月の下旬，蓑虫の蓑が目立つ季節になり，野分の葉擦れに季節の移ろいを感じます。蓑虫と言われているのはオオミノガとチャミノガですが，外来種のヤドリバエに寄生され，見かけることが少なくなり，冬の風物詩が消えてゆくのは残念です。私が住む新見は，中国山地を背に高梁川の上流に位置し，わずかな平地に市街中心部があり，毎年秋には船川八幡宮秋季大祭の行事として，御神幸武器行列が行われます。鮎やアマゴを始めとした渓流釣り。冬は気温が低く，山間部では良質の雪が積もり，スキーが楽しめます。

世の中の推移には，変移するものと変移しないものが錯雑しています。変移するものは，身体的老化。既に春秋高くなり，体力の減退は精神面の劣化につながってきています。と言っても精神の漸減のために身体的に激しい働きは無理，それならば精神的緊張感を要することに志意しなければと思っています。数年前から，裏庭とベランダでハーブと野菜を育てています。無農薬で新鮮な野菜は，１年を通して，食卓を豊かに彩ってくれます。何より野菜作りは五感を刺激します。しかし，今年は無花果，果物時計草は野のものに取られ，枝豆には大量のカメムシが発生しました。が，それはまた楽時でもありました。

支部長がらみで，あまり気がすすまない役を引き受けなければならないこともありますが，育ててもらった地域への報本と思うようにしています。

時間というものは恐ろしい勢いで流れていきます。絶対的に。移りゆく季節と世の中の移ろいを重ね合わせて考えながら，一時，庭先にしゃがみこみ，乾いた雪が花びらのように舞い落ち，スローな雪の降り方を見ていると，時が経つのを忘れてしまいます。老いの基本は，自立と自律とか。自身の近い未来を見通し，現在の居場所を確かめようと思います。

㈳岡山県歯科医師会役員選挙公示

来る３月31日㈭をもって監事の任期が満了するので，その改選を定款第26条及び選挙規則第46条により下記のとおり行います。

記

１．選挙する役員　　監事３名

２．選 挙 期 日　　平成23年３月27日㈰
第158回定時代議員会に於いて出席代議員により選挙する。

３．立候補の届出期日
届出受理期間（選挙規則第８条）３月９日㈬午後５時までに必着のこと。

註１．届出書類は本会事務局に準備しておりますので，ご入用の方はご請求下さい。

註２．被選挙権は，本会に入会後引続き２年以上経過している会員でなければ認められません。

日本歯科医師会代議員等選挙公示

来る３月31日㈭をもって日歯代議員，及び予備代議員の任期が満了するので，その改選を定款第58条及び日本歯科医師会選挙規則第36条第２項の規定により下記のとおり行うことを公示する。

記

１．選挙の期日　　平成23年３月27日㈰
第158回定時代議員会に於いて出席代議員により選挙する。

２．選挙の場所　　岡山県歯科医師会館

３．立候補の届出期日　平成23年３月９日㈬午後５時までに必着するよう所定の文書で届出のこと。

４．選挙の定数　⑴　日本歯科医師会代議員　　２名
（１名は本会の会長と日歯代議員を兼ねるものとする。）
⑵　日本歯科医師会予備代議員　２名

５．任　　期　　平成23年４月１日より２年間。但し、任期中に新法人に移行した場合の任期は新法人の定款による。

会長選挙について

１．立候補者が１名の場合は

・選挙管理会委員会において書類審査をし，当選を決定。会長に報告，当選人に通知の後，会員各位には出来るだけ速やかにお知らせします。

２．候補者２名以上の場合で選挙が施行される事が決定すると

①会員各位に選挙を行う旨を出来るだけ早くお知らせします。

②有権者の方に「投票引換券」を送付します。選挙投票日に投票所にご持参下さい。
また，選挙公報を発行。立候補者の略歴・抱負・主張等，投票時の注意点，投票所の地図を掲載します。

③選挙運動期間中の２月13日㈰～２月26日㈯までの間に「候補者による立会演説会」を開催します。各候補者の主張をお聞き頂き投票の参考にして下さい。
また，各候補者による「個人演説会」も開催できます。

④選挙人名簿は２月７日㈪～２月11日㈮の午前10時から午後５時まで本会事務局に於いて閲覧出来ます。

⑤開票は公正を期するため選挙立会人同席の上，即日開票されます。決定次第速やかに会員各位にお知らせ致します。

３．投票の方法

①所属支部別に前述の投票所で投票される事が原則です。

②区域外投票

都合により他の投票所を希望の場合は，投票前日（２月26日㈯正午）迄にFAXにて，氏名・希望投票所を記して本会事務局（FAX086－224－8561）までご一報下さい。申請がない場合の区域外投票は出来ません。

③期日前投票

選挙投票日に都合の悪い場合は，２月20日㈰～26日㈯までの７日間，各日共に午前10時～午後５時まで本会事務局に於いて投票出来ます。「投票引換券」をご持参下さい。

④在宅投票（疾病・負傷・出産・歩行困難又は前述投票方法の何れも困難な場合）

２月17日㈭午後５時までに所属支部長までお申し出下さい。選挙管理会にて認められた場合，郵送投票が出来ます。但し，２月26日㈯午後５時迄に必着のものを有効とし，以後の到着分については無効とします。

会長選挙日までの日程

平成23年２月27日 施行

平成23年

<table>
<tr><td>２月７日</td><td>月</td><td>公示
立候補届出受付開始　（本会事務局で 午前10時より 午後５時まで）
２月7日より２月9日まで</td><td>選挙人名簿の閲覧
２月7日より 11日まで
本会事務局 午前10時から 午後５時まで</td></tr>
<tr><td>８日</td><td>火</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>９日</td><td>水</td><td>立候補締切（午後５時まで），選挙管理会委員会の開催</td><td></td></tr>
<tr><td>10日</td><td>木</td><td rowspan="3">選挙管理会準備期間～選挙公報作製，在宅投票希望者申請の準備，投票用紙・投票用紙引換券の作製 等（２月19日迄に投票人に必着）
立会演説会の日取り決定（日時，場所は立候補者，投票区選挙長，選挙管理会で協議して決める）</td><td rowspan="2"></td></tr>
<tr><td>11日</td><td>金</td></tr>
<tr><td>12日</td><td>土</td><td></td></tr>
<tr><td>13日</td><td>㊡</td><td colspan="2">選挙運動開始</td></tr>
<tr><td>14日</td><td>月</td><td colspan="2" rowspan="3">（２月13日より25日まで各投票所管内において１回程度立会演説会を行います。）</td></tr>
<tr><td>15日</td><td>火</td></tr>
<tr><td>16日</td><td>水</td></tr>
<tr><td>17日</td><td>木</td><td colspan="2">在宅投票希望者申請締切（午後５時までに支部長宛申請）</td></tr>
<tr><td>18日</td><td>金</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>19日</td><td>土</td><td colspan="2">立候補の辞退（午後５時まで）</td></tr>
<tr><td>20日</td><td>㊡</td><td></td><td rowspan="7">期日前・在宅投票日
２月20日から 26日まで ７日間
本会事務局 午前10時より 午後５時まで</td></tr>
<tr><td>21日</td><td>月</td><td></td></tr>
<tr><td>22日</td><td>火</td><td></td></tr>
<tr><td>23日</td><td>水</td><td></td></tr>
<tr><td>24日</td><td>木</td><td></td></tr>
<tr><td>25日</td><td>金</td><td></td></tr>
<tr><td>26日</td><td>土</td><td>選挙運動最終日
区域外投票申請締切，正午まで（FAX 086-224-8561）
在宅投票，午後５時まで必着</td></tr>
<tr><td>27日</td><td>㊡</td><td colspan="2">投票日（各投票所で午前10時より午後５時まで）　即日開票（本会会館）</td></tr>
</table>

岡山県歯科医師会選挙管理会

支部連絡会

12月18日㈯午後７時30分，ホテルグランヴィア岡山に於いて「支部連絡会」が開催されました。酒井会長より口座振替依頼書の書類提出の説明とお願いがあった後，大嶋専務の司会で黒住副会長の開会挨拶に続き，「本会・関連団体役員懇談会」が行われました。

（酒井会長挨拶）

１年経つのは早いものです。今年も多くの出来事がありましたが，特に尖閣諸島問題では，いろいろな教訓を得たような気がしています。いざという時にどのような対応ができるか，まさにその瞬間に力量を問われる。対処能力を持っている事とそれを発揮出来る事とは，全く違う事だと教わったような気がします。能力を持っていても意思が働かなければ何もできない。もうひとつは周囲の環境が整っていないと例え意思があっても十分な能力は発揮できない。どんな組織も構成員の尊敬と信頼がなければ，その組織は機能しない。

民主党が空回りをしているのは，志を共有していない為にその能力を十分に発揮できない環境にあるのではないでしょうか。本会は現在，それぞれの立場での熱意を集積したものが内的な硬さに繋がっています。今，岡山県歯科医師会は自分たちの持っている能力を最大限に発揮出来る豊かな土壌を持っています。あとは，私どもの努力と強い意志だけです。滅私の精神で最善を尽くします。

（各団体報告）

岡山県警察歯科医会（西田専務理事）・・・検死のお礼

岡山県歯科医師連盟（原会長）・・・自民党から民主党へと支援する候補が代わりご迷惑をおかけしました。

岡山高等歯科衛生専門学院（小林学院長）
・・・学院を預かり10年が経ち，やっと軌道に乗り円滑な運営が出来るようになりました。

岡山県歯科医師福祉共済会（岡本専務理事）
・・・救急薬品の販売では，お世話になりました。

全国歯科国保岡山県支部（南常務理事）
・・・高額療養費の申請がかなり出ています。
健康診断を受けて，健康に御留意下さい。

岡山市休日急患歯科診療所（永澤副所長）
・・・県の補助が終わり４月１日より岡山市の運営になります。

第３回岡山県歯科医師福祉共済会定時総会開催公告

第３回福祉共済会定時総会を下記により開催致しますのでご通知致します。

記

日　　時　平成23年２月17日㈭　午後８時

場　　所　岡山県歯科医師会館（岡山市北区石関町１－５）

会議の目的　平成21年度決算に関する件

Open the 理事会

羅針盤

会　長　酒井　昭則

第二次菅改造内閣が発足しました。最も気になるのはある大臣です。自民党を出て「立ち上がれ日本」，そして今回は入閣・・・。数年前に麻生さん等と自民党総裁選を戦った時には，我欲のない人という印象でしたが，「平成の脱税王鳩山さん」のあたりから節度がない人という印象に変わり，今回の入閣で変節漢の最たる者のように思えてきました。消費税の話をしているが，国民は信頼されている人の発言とそうでない人の発言に関して，全く同じ事を言っても人間の全体像から理解をしたり反論をしたり批判をしたりします。国民はどう思っているか分かりませんが，私個人はその人の発信する様々な情報に関して，全く理解しようと思わないし，信じられません。

そういう意味で，我々も自戒しながら日々を積み重ねなければならないと改めて身にしみて感じています。

平成22年度 第30回
平成22年12月２日㈭
18：30～20：19

１．会長挨拶

年末は行事が目白押しですが，よろしくお願い致します。先日，石井みどり議員の国政報告会がありましたが，彼女も，もう少し勉強が必要ではないのかなという気がしました。

医療安全研修会もご苦労様でした。エイズの話は講師が上手で，たいへん面白く聞き入りました。委員の先生方がジャンパーを着て会場整理等にご尽力されていたのには，頭の下がる思いがしました。

２．報　　告

〔各部委員会〕

⑴　広報部編集委員会　11月25日㈭，12月１日㈬

⑵　総務部調査事業部会委員会　11月29日㈪

〔本会関連の研修会・会議等〕

⑴　支部社保講習会
11月25日㈭【高梁】，26日㈮【井原】，【都窪】，29日㈪【児島】，12月１日㈬【御津】，２日㈭【津山】

⑵　平成22年度「歯科医療従事者に対する感染症予防講習会」（医療安全研修会併催）事前打合せ　11月27日㈯

⑶　平成22年度「歯科医療従事者に対する感染症予防講習会」（医療安全研修会併催）
11月28日㈰

⑷　成人の無料歯科健診事業【浅口】【玉野】
11月28日㈰

⑸　日学歯　ＰＲ対策委員会　12月１日㈬

⑹　岡山市歯科医師会忘年会　12月１日㈬

⑺　日学歯　大阪府学校歯科保健大会
12月２日㈭

〔学院報告〕

⑴　平成22年度教育懇談・懇親会　11月26日㈮

〔事務局報告〕

⑴　会員への配布物　来週初めより配布作業

３．行事予定

本会行事　　50件
学院行事　　13件
国保組合行事　２件

４．協　　議

〔各種依頼事項〕

⑴　岩手県歯科医師会より「第10回全国警察歯科医会全国大会に係る事前アンケート調査」の実施と協力依頼について
西田常務理事
締　切　12月15日㈬

⑵　山形大学医学部歯科口腔・形成外科学講座より「各都道府県歯科医師会における医療相談事例に関する調査」の実施と協力依頼について
藤井副会長，西田常務理事
締　切　12月17日㈮

〔検討事項〕

⑴　改訂版「後期・新世紀おかやま母子保健計画（仮称）」素案に対する意見について
平岩理事は委員。各位にご意見あれば
締　切　12月20日㈪

⑵　本会入会申込みについて
正会員　笠井（かさい）　昭夫（てるお）（岡山支部）
承　認（12月１日入会）

⑶　事業所アンケートについて

５．閉　会（西岡理事）

今日の視点（西田宣可）

ＮＨＫスペシャルドラマ「坂の上の雲」第２部が５日から放送されます。朝鮮半島の独立を保持し，ロシアの脅威を防ぐ為の日清戦争。その後，ロシア，ドイツ，フランスによる「三国干渉」により明治人は「臥薪嘗胆」を誓う。そして，日露開戦。ロシアに対して海軍は二倍，陸軍は十五倍

の差がある。その差に脳漿を絞った政治家と軍人。そして，国民の間で「なぜ戦わねばならないか」がよく理解されていた，いわば国民全体で挑んで行った戦争であった。しかし，戦争というより明治人の「魂・ひたむきさ」と受け止めています。

明治人には到底及ばないが，この思いを胸に刻んで後４ヶ月弱を担当理事・委員と共に邁進して行きたいと思っております。

平成22年度 第31回
平成22年12月９日㈭
18：30～20：22

１．会長挨拶

帰り道，車内に見慣れないランプが点灯し，高速道路を降りたところでパンクと判明。物を知らないというのは怖いもので，知らないと何も対応できない。

皆さんも気を付けてください。

２．報　　告

〔各部委員会〕

⑴　医事処理小委員会　12月７日㈫

⑵　学術部正・副委員長会　12月７日㈫

⑶　広報部編集委員会　　12月８日㈬

〔本会関連の研修会・会議等〕

⑴　岡山県歯科保健優良校等表彰　12月４日㈯

⑵　日本歯科医師会平成22年度警察歯科医身元確認および災害コーディネーター研修会
12月４日㈯

⑶　大阪歯科大学岡山県同窓会　平成22年度総会，懇親会　12月４日㈯

⑷　日学歯　岸田文雄先生政経懇談会
12月７日㈫

⑸　岡山県警との打合会　12月８日㈬

⑹　岡山産業保健推進センター運営協議会
12月９日㈭

〔その他〕

⑴　検死　11月１日㈪，５日㈮，27日㈯

⑵　事務局忘年会　12月３日㈮

〔学院報告〕

⑴　第５回校内模擬試験　12月３日㈮

⑵　事務局忘年会　12月３日㈮

〔国保報告〕

⑴　事務局忘年会　12月３日㈮

〔事務局報告〕

⑴　会報記事掲載依頼２件　厚生局（酸素），医療推進課（医療情報）

３．行事予定

本会行事　　43件
学院行事　　12件
国保組合行事　１件

４．協　　議

〔各種依頼事項〕

⑴　逢沢一郎年始会の開催と出席依頼について
連盟対応
日　時　平成23年１月５日㈬　15：00
場　所　ホテルグランヴィア岡山

⑵　石井まさひろ新年祝賀会の開催と参加依頼について
事務局対応（吉田次長）
日　時　平成23年１月８日㈯
11：00～13：00
場　所　岡山プラザホテル

⑶　岡山県警察友の会より平成23年度岡山県警察年頭視閲式の開催と臨席依頼について
藤井副会長
日　時　平成23年１月13日㈭【小雨決行】
視閲式　　10：30～11：15
訓練展示　　11：20～11：45
場　所　岡山市北区北長瀬表町

スポーツ広場

⑷　「しっかり噛んで健康家族」の開催と協力依頼について

公衆衛生対応

日　時　平成23年１月29日㈯～30日㈰
9：30～16：00

場　所　ＮＨＫ岡山放送局
「しっかり噛んで健康家族」コーナー

協　力　歯科医師　３名の派遣
本会の「協力」名義使用

⑸　「第29回日本接着歯学会学術大会」開催に伴う大会並びに懇親会への臨席依頼について

日　時　平成23年２月５日㈯・６日㈰

場　所　岡山大学創立五十周年記念館（大会）・
岡山全日空ホテル（懇親会）

⑹　平成22年度第12回中規模県歯科医師会連合会の開催と出席依頼について

酒井会長，大嶋専務

日　時　平成23年２月24日㈭　16：00

場　所　アルカディア市ヶ谷（私学会館）

⑺　「子どもの咬合を考える会」より県歯科医師会会報への掲載依頼について

広告扱い

⑻　日本歯科医師会より「今後の歯科診療報酬改定のあり方に関する研究Ⅲ」への協力依頼について（研究責任者：日本大学松戸歯学部笹井啓史教授）

社保対応

締　切　平成23年１月15日㈯

〔検討事項〕

⑴　健康スポーツ歯科全国指導者講習会の開催と参加案内について

学術対応

日　時　平成23年１月25日㈫
13：00～16：30

場　所　歯科医師会館　１階　大会議室

参　加　２名以内（旅費支給なし）

５．閉　会（東原理事）

今日の視点（伊丹義明）

今年は，卯年です。素早い動きとジャンプ力が特技のうさぎは，良い方向に躍動する生き物と言われています。又，うさぎは家族で行動するためか，家族愛を象徴する干支でもあるようです。今年こそ，干支にちなんで，歯科界が，更なる飛躍の年でありますように祈念します。任期も後３ヶ月となりました。最後まで，ゆるむことなく会員益を求めて参ります。

平成22年度 第32回
平成22年12月16日㈭
18：30～20：03

１．会長挨拶

１年間有難うございました。残り３ヶ月，遺漏の無いように頑張って下さい。

２．報　　告

〔各部委員会〕

⑴　医事処理小委員会　12月10日㈮

⑵　社保　審査・検討小委員会　12月11日㈯

⑶　社会保険部検討委員会　12月11日㈯

⑷　広報部編集委員会　　12月14日㈫

⑸　公衆衛生部正・副委員長会　12月14日㈫

〔本会関連の研修会・会議等〕

⑴　井原支部臨時総会懇親会　12月10日㈮

⑵　児島歯科医師会忘年会　12月11日㈯

⑶　平成22年度歯学部教授会忘年会　12月13日㈪

⑷　日学歯 三役会　12月15日㈬

⑸　日学歯 理事会　12月15日㈬

⑹　岡山県老人クラブ連合会 平成22年度「健康づくり・介護予防リーダー養成講習会

12月15日㈬

⑺　集団指導　12月16日㈭

3．行事予定

本会行事　　45件

学院行事　　12件

国保組合行事　1件

4．協　　議

〔各種依頼事項について〕

⑴　たちあがれ日本岡山県第三選挙区支部・平沼赳夫後援会合同平成23年（2011）「平沼赳夫県南新春懇談会」の開催と臨席依頼について

連盟対応

日　時　平成23年１月16日㈰　11：30

場　所　ホテルグランヴィア岡山

⑵　岡山県国民健康保険団体連合会より診療報酬等支払運営委員会の開催と出席依頼について

藤井副会長出席

日　時　平成23年１月24日㈪　14：00

場　所　岡山県国保会館

委　員　藤井副会長

⑶　独立行政法人経済産業研究所より「日本におけるサードセクターの経営実態に関する調査」の実施と協力依頼について

事務局対応

締　切　12月24日㈮

⑷　日本歯科医師会より保険業法の規制対象となる共済事業に関する情報提供依頼について

共済対応

締　切　12月24日㈮

⑸　岡山ヤクルト販売㈱より「平成23年岡山ヤクルトＹＬ・ＹＢ新年総会」への祝電依頼について

承　認

日　時　平成23年１月13日㈭　14：00

場　所　岡山県総合福祉会館

〔検討事項〕

⑴　岡山県警察音楽隊 第17回定期演奏会「ふれあいコンサート」の開催案内について

希望者に聞く（江口先生）

日　時　平成23年１月29日㈯

14：00～16：00

場　所　岡山市民会館

藤井副会長は個人に案内（出席する）

⑵　岡山プライマリ・ケア学会第18回学術大会研究発表演題募集について

公衆衛生対応

日　時　平成23年４月24日㈰

10：00～17：10

場　所　岡山衛生会館

演　題　各団体より１～２題

⑶　本会会館使用申込について

承　認

日　時　平成23年２月６日㈰

10：00～13：00

主　催　岡山大学歯学部同窓会

5．閉　会（南理事）

今日の視点（鈴木聖次）

年の瀬を迎え，会長より一年間のねぎらいの言葉と残任期間の確実な会務遂行の指示をいただいた。

協議題としての上程はなかったが，雑談の中で現在の世相を反映して医療訴訟も確実に増加しており，当然，本県もその傾向にある。そのような中で損保会社より現在の年額6,250円（会員負担2,000円，本会負担4,250円）の掛け金の上乗せを考慮して欲しい旨の打診があるようだ。我々の安心・安全な診療行為・医院経営を維持するためにも，ある程度の値上げも仕方無いのかなと思うが，皆さんは如何でしょうか。

平成22年度 第33回
平成22年12月21日㈫
18：30～19：15

1．会長挨拶

伊丹先生は厚労大臣表彰，平岩先生は県知事表彰，おめでとうございます。お二人のお祝いを兼ねた年末最後の理事会になりましたが，どうぞよろしくお願いします。

2．報　告

〔各部委員会〕

⑴　広報部編集委員会　　12月17日㈮
⑵　社会保険部研修会　12月20日㈪
⑶　公衆衛生部小委員会　12月20日㈪

〔本会関連の研修会・会議等〕

⑴　支部長連絡会　12月18日㈯
⑵　本会・関連団体役員合同懇談会　12月18日㈯
⑶　つくぼお口の健康フェア8020　12月19日㈰
⑷　都窪支部「救急蘇生講習会」　12月19日㈰
⑸　もも丸出向【都窪】　12月19日㈰
⑹　成人の無料歯科健診事業【都窪】
　　12月19日㈰
⑺　中国地方社会保険医療協議会岡山県部会
　　12月21日㈫

〔学院報告〕

⑴　三役会議　12月17日㈮
⑵　第４回全国模擬試験　12月20日㈪

〔事務局報告〕

⑴　口座振替依頼書
　　12／20　90通，12／21　155通　計245通返信

3．行事予定

本会行事　　39件
学院行事　　10件
国保組合行事　１件

4．協　議

〔各種依頼事項について〕

⑴　日本歯科医師会より「食べることは生きること」～「健やかな食と食べる機能」を支援するためのシンポジウム～の開催と出席依頼について
　　日　時　平成23年１月29日㈯
　　13：00～16：30
　　場　所　日本歯科医師会館
　　定　員　150名
　　申　込　平成23年１月７日㈰必着
⑵　第６次岡山県保健医療計画策定協議会の開催と出席依頼について
　　日　時　平成23年２月17日㈭
　　15：00～16：30
　　場　所　岡山県職員会館「三光荘」
　　特　記　欠席の場合は代理要

5．閉　会

今日の視点（黒住正三）

年末も押し迫り，本日が今年の最後の理事会となった。今年一年を振り返れば限りがないほどいろいろな出来事があったように思う。平成22年の世相を表す漢字一字は「暑」に決まったそうだが，チリ鉱山のトンネル内落盤事故で地中の「暑い」中から作業員全員が生還。とか，突入温度１万度という「暑さ」に耐え，無事帰還した「はやぶさ」や，世界的猛暑により各地で犠牲者が出た事に基づくものであろう。しかし，我々の取り巻く医療環境は，日ごとに厳しさを増しており，これも時代の流れかと安易に妥協してしまう面も少なくない。ここで重要なのは，我々は医療者として言うべきことはしっかりと提示をし，もっと熱くなることが必要ではないかと感じる。そういう意味で今の歯科界を表す漢字一字は同じあついでも「熱」が適当ではないかと思っている。

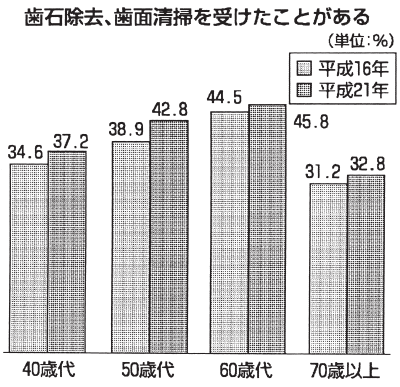
Monthly Dental News Review (78)

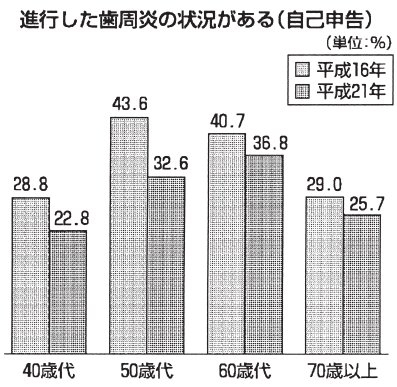
平成22年

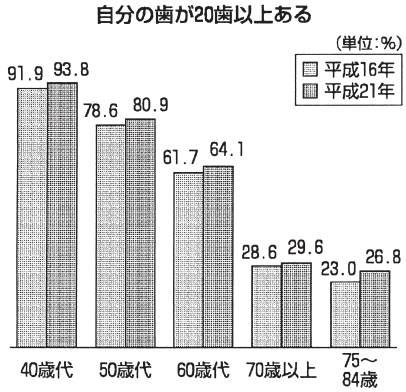
12月 9日(木) ▶歯周病の40，50歳代「健康日本21」目標値ほぼ達成

厚労省 歯を重点項目に国民健康・栄養調査

厚労省が発表した平成21年「国民健康・栄養調査」で、自分の歯を20歯以上有する者の割合が75～84歳で26・8％となり、平成16年の前回調査に比べ3・8％多く、16年ですでにクリアしていた「健康日本21」の80歳で20歯以上の目標値20％以上をさらに上回った。また、進行した歯周炎を有する者の割合でも「40歳代」22・8％、「50歳代」32・6％と、16年に比べ6・0％、11・0％それぞれ少なくなり、歯周炎の40、50歳代ともに「健康日本21」の目標値をほぼ達成した。







10日(金) ▶明海，朝日大が学費引き下げ 6年間で1,888万円

明海大学と朝日大学は、来年度入学生の学費を大幅に引き下げ、私立歯科大学・歯学部では最低額の6年間1888万円にする。私立歯科大学・歯学部の平均6年間納入金額は約2932万円で、両校の学費は64・3％に当たる。

13日(月) ▶児童・生徒のむし歯

30年前の半分に減少

児童生徒の「むし歯」のある者の割合が30年前の昭和55年当時に比べ半分近くに減っていることが、文科省が9日に公表した平成22年度の学校保健統計調査の速報値で分かった。

むし歯(う歯)の者の割合の推移

(%)

		昭和55年	平成2年	12年	18年	19年	20年	21年	22年
幼稚園	計	86.54	80.41	64.43	55.20	53.70	50.25	46.50	46.11
	処置完了者	13.48	27.98	25.06	21.67	20.67	20.34	18.77	18.40
	未処置歯のある者	73.06	52.44	39.37	33.53	33.03	29.91	27.72	27.71
小学校	計	93.98	89.54	77.87	67.80	65.47	63.79	61.79	59.63
	処置完了者	22.24	36.26	37.84	32.87	31.21	30.89	30.32	29.20
	未処置歯のある者	71.74	53.28	40.03	34.93	34.26	32.90	31.47	30.44
中学校	計	93.91	89.96	76.85	59.66	58.06	56.00	52.88	50.60
	処置完了者	33.85	41.34	43.53	31.93	30.96	30.36	28.79	28.02
	未処置歯のある者	60.05	48.62	33.31	27.73	27.10	25.64	24.09	22.58
高等学校	計	95.90	93.65	85.03	70.06	68.48	65.48	62.18	59.95
	処置完了者	32.58	45.82	49.73	39.43	38.20	35.99	34.73	34.21
	未処置歯のある者	63.31	47.83	35.30	30.63	30.27	29.49	27.45	25.74

12月 17日 (金)　▶健康増進法での歯科健診の実施

義務化は「困難」厚労省が秋葉議員の質問に回答

厚労省は健康増進法に基づく歯科検診実施の義務化について、「困難である」との見解を示した。自民党の衆院議員、秋葉賢也氏が1日に提出した「歯科医療の充実に関する」質問主意書に答えたもの。

秋葉議員は、歯科検診が国民の健康増進に重要な役割を果たしていると指摘。

〈略〉

厚労省は、「国民の健康の増進に向けた自主的な努力を促進するために定めている」のが、健康増進法とし、健康増進事業実施者に対し、「歯科検診の実施のみを義務付けるのは困難」と回答。また、労働安全衛生法による歯科検診の立法化についても、「労働者の業務に関連する健康障害を防止する観点と関わりなく歯科検診の実施を義務付けるのは困難」とした。

24日 (金)　▶全国比例区なくなる？ 日歯連盟にも影響大

西岡武夫参議院議長は22日、参議院選挙制度見直しの議論で、都道府県単位の選挙区を廃止し、定数242議席を全国9ブロックに分割した比例代表のみとする選挙制度試案を公表した。従来の全国区的な比例区は消えることから、実現すれば日歯連盟を始めとした組織代表を国会に送り込んできた業界団体にも大きな影響を及ぼしそうだ。

〈略〉

西岡案には、各党、議員の反応はさまざまで、採用されるかどうかは未定だ。

参議院の1票の格差を巡っては、民主党内でも議論となっており、比例代表を廃止し、選挙区を衆議院比例と同じ11ブロックに分ける案も浮上している。

いずれにしても今後の選挙改革の方向性によっては、長年、職域代表を擁立してきた日歯連盟の存在意義も問われることになりそうだ。

▶社保9月診療分

件数，点数とも歯科は増加

診療種別支払確定件数及び点数

(22年9月診療分)

診療種別		件数	対前年同月比	構成割合	点数	対前年同月比	構成割合
		千件	%	%	千点	%	%
総計		67,440	99.4	100.0	107,686,125	103.9	100.0
医科	計	38,040	97.9	56.4	78,204,931	104.4	72.6
	入院	785	102.2	1.2	34,641,109	109.2	32.2
	入院外	37,255	97.8	55.2	43,563,822	100.9	40.5
歯科		8,694	101.3	12.9	10,710,761	103.0	9.9
調剤		20,670	101.7	30.6	18,770,433	102.5	17.4
食事・生活療養費		681	101.6	1.0	−	−	−
訪問看護療養費		37	113.4	0.1	−	−	−

(注)件数の総計は、食事・生活療養費を除く数値。点数の総計は、食事・生活療養費、訪問看護療養費を除く数値。社会保険診療報酬支払基金の統計月報を基に本紙で集計したもの。

平成23年

1月 7日 (金)　▶日歯大・研究グループ

歯の再生・移植に成功

世界初

マウス歯冠を体外培養

日本歯科大学生命歯学部の中原貴教授らの研究グループは、歯根が形成される前のマウスの歯冠を使い、体外培養による歯根および歯根膜、歯槽骨の再生に成功した。体外での培養は世界初。この歯周組織付きの再生歯は「再生歯インプラント」と名付けられており、移植にも成功している。

12日 (水)　▶パラジウム似の新合金

北川京都大教授らが世界初の生成方法で成功

京都大学の北川宏教授らは、世界初の方法を用いて、ロジウムと銀からパラジウムに似た新合金を生み出すことに成功した。ほかの金属の組み合わせでも代替品をつくれる可能性があるとされ、上昇傾向にあるパラジウム価格に頭を悩ましている歯科界に光をもたらす研究となるかもしれない。

第20回　社会保険部検討委員会報告

平成22年12月11日㈯　16：00～18：30

1．報　　告

1）11月新入会員　1名

2）支払基金幹事会　　11月８日㈫　酒井会長

平成22年７月診療分（支払基金より数値訂正の連絡あり）

・前年同月対比　　支払額：100.8%　　件数：99.9%

・前　月　対　比　　支払額：97.7%　　件数：97.1%

平成22年８月診療分

・前年同月対比　　支払額：100.5%　　件数：99.5%

・前　月　対　比　　支払額：95.2%　　件数：98.6%

平成22年７月診療分レセプト１件当りの平均点数

・本人　岡山県　1,365.2点　　全国平均　1,352.9点

・家族　岡山県　1,053.4点　　全国平均　1,095.6点

3）2010年11月 支部社保講習会　　11月10日㈬～12月2日㈭　県下20支部

4）中国地方社会保険医療協議会 岡山部会　　11月24日㈬　伊丹常務理事

歯科の新規・更新・変更なし

5）集団的個別指導　　11月25日㈭　薬業会館

6）社保相談窓口報告

7）国保審査委員会報告（岡山県歯科保険医療費）

平成22年７月診療分レセプト１件当りの平均点数

・岡　山　県　　国保　1,408.1点　　後期高齢者　1,663.7点

・前年同月対比　　国保　　98.9%　　後期高齢者　　99.9%

2．行事予定

1）集団指導（指定更新）　　12月16日㈭　薬業会館

2）個別指導　　12月22日㈬　薬業会館　新規８医療機関

3）第21回　検討委員会　　平成23年１月15日㈯

4）平成22年度 第２回 審査委員・検討委員連絡協議会

平成23年３月５日㈯　コンフォートホテル岡山

3．協　　議

1）検討委員会からのお知らせ

2）疑義解釈　その７「社保の窓」作成について

3）「2010年11月 支部社保講習会」Q&Aについて

岡山県歯科医師会生涯研修セミナー後記

平成22年11月21日，上記セミナーが県歯会館５階大ホールにて下関市開業の大村祐進先生をお招きして開催されました。「より美しく精度の高い補綴を行うために～患者さんの満足を求めて～」というテーマで，基本的な補綴物の考え方から，歯内・歯周治療，歯周外科，矯正など補綴前処置が必要な複雑なケースまでをとてもわかりやすく系統立てて講演していただきました。

具体的には，補綴治療後の辺縁歯肉の黒ずみ（ブラックマージン）や辺縁歯肉の発赤・腫脹の問題解決として，補綴物の適合精度を高めること，歯肉縁下に正確にマージンを設定して補綴物に的確な形態を与え，積極的にティッシュサポートをすることが必要であると述べられました。エマージェンスプロファイルに関しては10年以上の経過や考察から現在のノーマルカウンツアの考え方で治療を進めているとのことでした。

午後からは，実際に模型上で歯牙を切削し，歯肉縁下への形成の術式，歯肉圧排，プロビジョナルの作製，印象採得までをデモしていただきました。健康で美しくメンテナンスしやすい口腔内の構築と，その長期的な維持のための治療コンセプトを多くの症例写真と動画でわかりやすく解説してくださいました。講師の大村先生の治療に対するこだわりと真摯な姿勢が伝わってくる講演会で，約140名の聴講者は臨床に役立つ内容で満足を得られたのではないでしょうか。

〔講演のポイント〕

補綴物周辺の黒ずみ（ブラックマージン）
- 適合精度を高めること
- 歯肉縁下に正確にマージンを設定
- 補綴物の的確な形態（subgingival contour, supragingival contour）

辺縁歯肉の発赤・腫脹
- 積極的なティッシュサポート

歯肉縁の形態
歯冠乳頭の形態
歯肉レベル
ブラックトライアングル
- 支台歯の位置
- 支台歯間の距離

⇨ 歯周外科 矯正 ⇨ （補綴前処置）補綴物

（委員長　清水裕雄）

「つくぼお口の健康8020フェア」救急蘇生講習会報告

年の瀬も押し迫った，2010年12月19日㈰に毎年恒例の「つくぼお口の健康8020フェア」が都窪郡早島町の「ゆるびの舎」において開催されました。この中で，例年通り一般市民向けの救急蘇生の講習会を，ＮＰＯ法人救命おかやまと協賛で行いました。

クリスマス前の日曜日ということもあり，入場者の数が心配されましたが，この季節にしては暖かく穏やかな好天に恵まれ，まずまずの人の入りでした。その中で救急蘇生講習会には107人の参加があり大盛況でした。これも一般市民の意識の中に，救急蘇生やＡＥＤというものが，かなり浸透して来た事の表れではないかと思われました。

今回も講習会は県歯学術部の毛利理事をはじめ委員の先生や，救急蘇生班のインストラクターの先生が中心になって行いました。講習の内容は2010年のガイドラインの変更をふまえ，2005年ガイドラインの手順で行いました。一番大きく変わった点は，人工呼吸を優先せず，まず胸骨圧迫を優先することです。これは人工呼吸に躊躇するがために，心肺蘇生に取り組む事ができない人を減らす目的もあるようです。当日は心肺蘇生，ＡＥＤの使用法，窒息時の対応を乳児，小児，成人に分けて実習してもらいました。

午前中は，図画コンクールの表彰があり，入選者の図画の展示が行われていたので，子供連れのご家族が多かったように思います。小児や乳幼児の蘇生人形のところでは，お母さんや子供さんも熱心に講習に取り組んでいました。講習後に感想をお聞きすると，皆さん口を揃えて「ＡＥＤは聞いたことはあるけれど，実際に触ったのは初めてなので，大変勉強になりました」と言われていて，満足して頂けたようです。今後ますますＡＥＤの設置件数も増加する事と思います。一般市民の方が，救急蘇生に関心をもち，実際に取り組むことにより，我々の活動が少しでも，社会に役立てればと思いました。

（副委員長　小野総一郎）

お知らせ

日曜・祝日の開館予定日

○印 開館予定　　×印 閉館予定

2月	6日（日）	11日(金･祝)	13日（日）	20日（日）	27日（日）
	○	○	×	○	○
	10:00～13:00	10:00～12:00		13:00～17:00	(会長選挙実施の場合)
3月	6日（日）	13日（日）	20日（日）	21日(月･祝)	27日（日）
	×	×	×	×	○
					10:00～15:00

※行事等の都合により変更となる場合もあります。　※詳細については事務局にお問合せ下さい。

図書委員会

ブック　レビュー
Book review

エステティックゾーンの歯周形成外科と審美補綴

筒井昌秀先生の臨床ＤＶＤ3部作の第1巻　50分

筒井先生の歯周形成外科＋上顎前歯補綴のビデオに，筒井照子，上田秀朗，木下俊克，榊恭範，白石和仁，中条伸哉，廣瀬了美の各先生が解説を加えています。ＤＶＤでは，筒井先生が補綴処置のゴールを見据えて，歯周外科，形成，プロビジョナルの処置を行っていることがよくわかります。また，それぞれの処置も必要最小限で，非常に手際よく，きれいな処置がされています。本には筒井先生の書き込みのある講演原稿が収められていて，知識の理解に有効ですが，短い時間のＤＶＤと3ページの本では，細かいテクニックについては理解できにくい部分もあります。しかし，すべての歯科医師にとって，見る価値のあるＤＶＤであると思います。

歯周再生療法とその応用

筒井昌秀先生の臨床ＤＶＤ3部作の第２巻　61分

筒井先生の歯周外科（Fope）と歯周再生療法のビデオに，筒井照子，上田秀朗，木下俊克，榊恭範，白石和仁，中条伸哉，廣瀬了美の各先生が解説を加えています。１症例目では，重度の歯周病患者に，歯周再生療法と矯正とメンテナンスで歯周状態を改善し，全額補綴で，いい状態を維持している症例。2症例目では，丁寧なFopeのあと，根面の処理，ＥＭＤ（エナメルマトリックスデリバティブ），骨補填（自家骨），骨膜付き結合組織移植，吸収性膜（コラテープ，ＧＣメンブレン）などの多くのテクニックを使用して再生療法を行い，矯正で歯間乳頭の再生を図っています。歯周再生療法のヒント満載です。

インプラント周囲軟組織のマネジメント

筒井昌秀先生の臨床ＤＶＤ3部作の第３巻　77分

筒井先生のインプラント周囲軟組織の外科処置のビデオに，筒井照子，上田秀朗，木下俊克，榊恭範，白石和仁，中条伸哉，廣瀬了美の各先生が解説を加えています。内容は①口腔前庭拡張術，②二次外科手術に際しての頬側軟組織の増大（逆ロール法）③二次外科手術に際しての口腔前庭拡張（遊離歯肉移植）④二次外科手術に際しての有茎歯肉移植　などインプラントは植えるだけでなく，より美しく，よりよい予後のためのテクニックが満載です。各先生の解説でより理解が深まります。

矯正装置 ビジュアルガイド

医師薬出版　　後藤 滋巳・氷室 利彦・槙 宏太郎・石川 博之 編著

矯正歯科治療は，診断技術に熟練することはもちろん，治療方針を熟慮し，治療効果の高い矯正装置を選択することが必要条件となる。

本書では，各種不正咬合の治療に用いる主要な矯正装置を紹介し，各装置の基本構成と作製手順，実際の使用方法や適応症ならびに技工依頼に際しての注意点ついて，具体的に症例を呈示しながら，矯正装置がいかに治療に反映されているかをより視覚的に解説してある。

矯正歯科を専門に学んでいる歯科医師のみならず，今後，矯正歯科治療を日常臨床に取り入れていこうと考えている歯科医師にとっても大いに参考になる一冊である。

臨床医のための床矯正・矯正治療［基礎編］

弘文堂　　鈴木説矢 著

床矯正治療とは，例えば叢生を発症させる歯と歯周長とのアンバランスを，歯周長を必要に応じて拡大，延長することで解決する可逆的治療法です。叢生などの歯列不正は初期のうちであれば比較的容易に治療することが可能です。

装置は患者さんに負担かけることなく，初期の歯列不正には抜歯・非抜歯を選択する必要もありません。床矯正は保存的歯科治療で患者さんからも求められる治療であると思われます。

本著書では，機能訓練の話をはじめ床矯正装置の使用法からトラブルの対処法までわかりやすく説明されており，術前・術後の治療結果の記述のみではなく，治療の過程のイメージがわかりやすく記述されています。

臨床医のための床矯正・矯正治療［症例編］

弘文堂　　鈴木説矢 著

歯を移動して顎を拡大する床矯正治療は矯正学の一部ではあるものの，現在の矯正治療の主流ではありません。しかしながら，歯の大きさを基準とした口腔のボリュームを維持することは，口腔機能の面から患者さんにとっても，また臨床医としてもとても魅力のある治療法です。

床矯正治療では，どこまで顎が拡大でき，どこまで歯が移動できるかという問題が生じ，また作用機序は主に二次元的な歯の移動によるものなので，顎と歯周長の不調和を解消した後に，ワイヤー処置を組み合わせることによる三次元的な歯の移動が必要なことがあります。症例の重篤度によっては矯正専門医に治療を依頼しなければならないケースもあることは事実です。

しかしながら，口腔管理をしている子どもたちに発症する初期の歯列不正に対して顎を拡大したり，悪習慣から生じる口腔機能を整えたりする治療法であり，早期発見，早期治療が基本であるという考え方に立てば，臨床医にはとても取り組みやすい治療法であると思われます。

報告　学　術　部

◎第６回正副委員長会：９月７日㈫
1．中国地区歯科医学大会協議題（岡山県，各県集計），当日配布資料の検討
2．岡山県歯科医師会生涯研修セミナー打合せ（使用模型，材料，印象材等について）
3．救急薬品の使い方，緊急時の対応について
4．病診連携：「糖尿病と歯周病」（公衆衛生部より依頼）＝救急薬品の説明，救急処置とコラボ
・H23.1/15㈯ 19：00～21：00
糖尿病患者への歯周治療アプローチの実際
杉　典子 先生（洛和会音羽病院京都口腔健康センター医長）
歯科医院における救急救命処置と救急薬品の使用法について
氏家良人 先生（岡山大学大学院教授，岡山大学病院・救急部長）

◎岡山大学氏家教授と救急時の対応，救急薬品打合せ（毛利，清水）：９月８日㈬

◎第７回正副委員長会：９月27日㈫
1．中国地区歯科医学大会，日歯生涯研修セミナーの協議題検討
2．岡山県歯科医師会生涯研修セミナー展示品，メーカーの選定，プログラム作成
3．救急処置フローチャート校正
4．新規購入本の書評分担
5．生涯研修自己研鑽用フローチャート，生涯研修分析について
6．ロキソニン，ビスフォスフォネート会員向け注意文書の作成

◎第８回正副委員長会：10月12日㈫
1．中国地区歯科医学大会役割分担
2．日歯生涯研修セミナー役割分担
3．岡山県歯科医師会生涯研修セミナー撮影予行演習
4．救急薬品の撮影

◎第９回正副委員長会：10月26日㈫
1．中国地区歯科医学大会学術担当者連絡協議会協議題返答分担，当日配布資料作成
2．日歯生涯研修セミナー出席者，視察者変更，アンケート
3．岡山県歯科医師会生涯研修セミナーの展示内容の検討
4．Book　Review進捗状況
5．ICLSコース日程，案内について

◎中国地区歯科医学大会学術担当者連絡協議会（ホテルグランヴィア岡山）：10月30日㈯

◎日歯生涯研修セミナー，中国地区歯科医学大会，岡山県歯科医師会秋季歯科医学大会（併催）
（岡山県歯科医師会館）出席者　約100名
：10月31日㈰

◎第29回中四国小児歯科学会
（岡山県歯科医師会館，毛利）：11月７日㈰

◎第10回正副委員長会：11月８日㈪
1．岡山県歯科医師会生涯研修セミナー最終チェック
2．第138回学術集談会プログラム作成
3．図書宅配貸し出しについて
4．ICLSコース　　H23年2/6㈰に決定
5．救急薬品の使い方，緊急時の対応について最終修正

◎岡山県歯科医師会生涯研修セミナー
：11月21日㈰
「より美しく精度の高い補綴を行うために
～患者さんの満足を求めて～」
大村祐進先生（下関市開業）参加者　約140名

◎平成22年度医療安全講習会出張図書
：11月28日㈰

◎第11回正副委員長会：12月７日㈫
1．病診連携研修会プログラム作成
2．第138回学術集談会講師著書の購入について
3．12月19日㈰都窪支部救急蘇生講習会参加者選出
4．ICLSコース参加者について

◎「つくぼお口の健康8020フェアー」
：12月19日㈰
参加者　107名

平成22年度岡山県歯科保健優良校・園・高等学校歯科保健推進校並びに岡山県歯科保健図画ポスターコンクール表彰式

平成22年12月４日，県歯科医師会５階大ホールにおいて平成22年度岡山県歯科保健優良校・園・高等学校歯科保健推進校並びに岡山県歯科保健図画ポスターコンクール表彰式が開催された。

酒井会長は「口の中の健康を通して全身を守る正しい生活習慣を身につけ，全身の健全な発達を促し社会が一体となって英知を結集しこの国の将来を担う子供を育てることが大切です。取り組みが認められたことで自信になり，さらなる子供達の健康の維持増進に繋がることを願っています」と挨拶された。

歯科保健優良校・園・高等学校歯科保健推進校表彰について審査経過報告があり，小学校は16校，中学校は２校，特別支援学校は２校，幼稚園は５園が選出された。歯科保健図画ポスターコンクールについて応募校は，小学校　85校，中学校　13校，応募総数1,033点であった。審査において歯の健康の重要性をしっかり表現しているか，丁寧で自分らしい発想がなされているか重視された。特選は，小学校各学年より１点，中学校より１点の計７点，入選は，小学校14点，中学校２点の計16点，佳作は，小学校29点，中学校16点，高等学校４点の計49点が選出された。

続いて，表彰状並びに賞品の授与が行われ，黒住副会長の閉会挨拶で滞りなく終了した。

（委員長　恵谷潤三）

平成22年度医療安全研修会 開催報告

11月28日㈰午前10時より，山陽新聞社９階大会議室にて標記研修会が開催された。受講者は800人を越え，医療安全に対する会員の意識の高さを感じた。

第１講演は，「歯科医療従事者に対する，感染予防講習会 歯科診療に必要なＨＩＶ・エイズの知識」と題して，川崎医科大学 血液内科学教授 和田秀穂先生を講師にお迎えした。講演では，エイズ発病前の感染者に対する薬物療法の進歩を受け，正しい治療を続ければエイズでは死なない時代になってきたとの解説があった。また，我々の日常診療において，ＨＩＶ感染者を発見することは，目の前の患者を救い，感染拡大を減らしていく早道となると講演があった。

和田秀穂先生

森定 理先生

続いて第２講演は，川崎医科大学附属病院 事務部参与 森定 理先生を講師にお迎えし「問題患者の対応について」と題し講演があった。森定先生は，同病院にて問題患者対応の第一線で活躍されており，現場のスペシャリストとして，実例を交えた実践的な内容であった。問題患者の対応では ①マニュアルを作り組織的に対応 ②刑事，民事の事件化を恐れず，毅然とした態度での対応 ③複数人で対応し，録音等の記録を残すこと，が重要であると解説があった。また，昨年９月に全会員に配布した，医療管理部作成「院内トラブル対策読本」にも言及され，活用のポイントを説明していただいた。

今回の研修会は，356医療機関より757人の事前申し込みがあり，会場を山陽新聞社大会議室とさせていただきました。初めての会場で併設の駐車場もなく，なおかつビルの９階ということでいろいろご不便をお掛けしたことを，紙面をお借りしてお詫び申し上げます。今後も会員の皆様の医療安全の取り組みの一助となるよう，定期的に研修会等を計画いたしますので，ご参加よろしくお願いいたします。

（委員長　谷　俊彦）

岡山支部

第198回学術臨床放談会のご案内

岡山市歯科医師会では，貴和会銀座歯科診療所 銀座ペリオインプラントセンター　松井徳雄先生をお招きして下記の通り学術放談会を企画いたしましたのでご案内申し上げます。

お忙しいとは存じますが，万障お繰り合わせの上，多数の先生方並びにスタッフの皆様のご参加をお待ち致しております。

岡山市歯科医師会　研修企画委員会

日　時：平成23年３月５日㈯　19時～21時（予定）

場　所：岡山県歯科医師会館　５階大ホール

演　題：「歯周治療って面白い！」

－歯周外科に必要な考え方とテクニック－

講　師：貴和会銀座歯科診療所 銀座ペリオインプラントセンター　　松井　徳雄 先生

講演要旨

歯科治療すべての目標は，できる限り多くの歯牙を長期的に維持し，機能させることと言えます。しかし来院される患者さんは歯周疾患に罹患している場合が多く，その対応に苦慮することも少なくないのが現状です。歯周疾患は骨が喪失する疾患ですが，その病態は硬組織，軟組織に様々な形で現れます。歯周治療の観点からは非外科療法，切除療法，再生療法，歯周形成外科，GBR法，Sinus Lift, インプラントなど数多くの術式の中から患者さんの失われた機能，審美の回復およびその治療結果の永続性のために長期的視野に立った治療計画の立案が大切です。特に患者さんの抱える問題が重度であればあるほど，歯周治療をベースにして，その視点から症例を捉えていくことが重要であり，治療に対する「確固としたコンセプト」を持って，情報を正しく分析，評価し，臨床に取り入れる能力が求められます。

私が卒業した1991年はGTR法が発表され，非外科，切除療法中心の歯周治療から歯周組織再生へと大きく時代が動き始めた時代でした。その後歯周組織再生，歯周形成外科，インプラント，GBR法，Sinus liftなど歯周外科の分野が飛躍的に進歩し，それとともに患者さんのニーズも大きく変化してきました。たしかに歯周組織再生やGBR法，Sinus liftなどは高度な技術，知識が求められます。しかし，これらの術式も基本的な切開，剥離，縫合などをマスターすれば，必ずできるようになります。歯周治療だけでなく，歯科治療全てはひとつひとつのことを丁寧に積み重ねていくことで道は開けていくものと信じています。

今回は私が大学を卒業してから現在までの歯周治療を供覧していただき，その中で『歯周治療って面白い！』と感じてもらい，先生方の今後のプラスになるものがあればと思います。

吉備支部

「第５回吉備路お口の健康まつり」

吉備支部では，県歯事業ブランチプロジェクト「第５回吉備路お口の健康まつり」を平成22年11月14日㈰に開催致しました。当日は，季節外れの黄砂があり少し風もありましたが，良い天気に恵まれました。「天満屋パピータウン リブ総社店」の１階セントラルコートを会場にしていますが，同会場は第１回より使用しているので，地域の方々に対して吉備支部のイベントが，年１回ではありますが徐々に定着してきていると感じられます。

会場では，「お口の健康相談」「虫歯のできやすさチェック」「ボクとワタシの指型づくり」「きみのお口に虫歯菌はいるかな？」のブースを設け支部会員がそれぞれの担当になり，来場者の皆さんに丁寧に説明を行いますので，歯科についての啓発ができたと思います。

今回は，初企画の「Dr. Wash体験コーナー」を行い，口の汚れが直接目で確認でき，体験者には好評でした。

最大の目玉は，岡山県歯科医師会のイメージキャラクターの「もも丸」の登場です。愛嬌のある顔に「ぬりかべ」のような存在感も加わり，子供さんはもちろんお店のスタッフまで虜にしてしまう姿は，今後のイベントには欠かせないものと実感しました。

同会場では県歯事業の「成人歯科検診」も行われ，午前10時から午後３時までに448名の来場者がありました。事前の広報活動や会場がショッピングセンターということも幸いして，お年寄りから幼児までたくさんの地域の皆さまに来ていただきました。今後も，支部の公衆衛生活動として継続して行いたいと思います。

毎回多くの皆さんのご協力により，ブランチプロジェクトを成功することができます。成人歯科検診をしながら，お手伝いをしていただいた池田，山本両先生と衛生士の皆さん，「もも丸」担当の石井先生，総社市，岡山県技工士会吉備支部，リブ総社店の皆さんありがとうございました。最後になりましたが，吉備支部会員の先生方お疲れさまでした。

（モニター　遠藤彰治）

「はまっています。手作り餃子」

岡山支部　吉田　和英

歯を磨けよ。アビバノンノ。

これはかつて土曜の夜九時前に某コメディアンが唱え続けたブラッシングの習慣を啓蒙する名言ですが，私が幼いころの我が家ではこれが聞こえてくるころに，しばしば父が「食べに行くぞ」と私たちを連れ出したものでした。いつも行き先は日限地蔵の近くの中華料理屋さん。お目当てはニンニクのよくきいた餃子。診療があるので，平日には食べられません。そのうっぷんを晴らすかのようにたくさん食べたものでした。

時がたち，私が少しくらいは“お手伝い”ができるようになってくると，家族で餃子を作るようになりました。両親が包むのを見よう見まねで包んだ記憶があります。こうしているうちに私は餃子が大好きになってしまいました。この餃子作りは私が家庭を持つようになった今も続いています。四歳になる長男もかつての私のように“お手伝い”をしてくれます。悪戦苦闘しながらも楽しく作っています。食べておいしいこともさることながら，作って楽しいことも家庭で作る魅力だと思います。

さて，皆様はどんな餃子がお好きでしょうか？さすがに皮を作るまではしたことはありませんが，本やインターネットを見て，これはというものがあれば取り入れています。凝りだしたらきりがありません。自分がおいしいと思い，食べてくれる家族がおいしいと言ってくれたならば，それでよいと思っています。最近の我が家の餃子は一歳五カ月の次男にも食べられるようにマイルドな味つけが定番です。ひき肉よりも野菜の割合を多くして，たくさん食べられるようにしています。ニンニクはもうしばらくの間自粛です。なるべく多めに作ってその日に食べきれなかったものは冷凍保存し，揚げ餃子や，ギョーザ鍋に使います。今は150個くらい作っていますが，二人の息子が大きくなるとどれくらい食べるのか？見当がつきません。

餃子といえば，お店に食べに行くか，買ってくるものと思われるでしょうが，一度ご家庭で作ってみられてはいかがでしょうか？

次回は殿山　賢 先生（岡山支部）をご紹介します。

岡山県立岡山南支援学校における実習報告

本学院51期生（３年）は，11月18日㈭岡山県立岡山南支援学校（旧：岡山県立岡山南養護学校）において口腔衛生教育実習を行いました。本実習は，支援学校の学習活動に参加することにより，生徒の日常生活行動を理解し，対象者の発育段階および障害のレベルに応じたコミュニケーションの取り方や，口腔保健管理を実施する基礎的能力を養うことを目的としています。

実習に先立ち，今回初めての試みとして９月16日㈭同校にて事前講義を受講しました。学生は担当するクラスの授業を参観し，クラスの雰囲気やどのような教材をどのように使って授業を進めているかを具体的に知る事ができました。そして，授業参観後の講義では，聴覚より視覚が有効であることや何度も繰り返すことが大切であることなど豊富なスライドを使い具体的に教えていただきました。

実習当日は９時20分の開講式から始まりました。木本校長のご挨拶のあと，学生は２班に分かれ学校の特徴を教えていただきながら校内を案内していただきました。そのあと，小学部１年生～６年生，高等部１年生～３年生計24のクラスに分かれて授業参観・課題別学習・作業学習に参加し，コミュニケーションや支援の仕方を学びました。

午後は，学生は４～５名のグループに別れ，中等部の配属クラスへそれぞれ移動し，食事・歯磨きの見学をした後，午後１時より，事前講義を参考に作製した記号や絵カード，紙芝居や指人形などそれぞれの班が工夫を凝らし，歯磨きすることの大切さや方法について講話をしました。そして，担任の先生方の協力のもと歯垢染色剤を使用し，マンツーマンで個々の生徒に適したブラッシング指導を行いました。最後に学生手作りの金メダルや表彰状を生徒１人１人に手渡して終了しました。生徒にとって30分座っていることは大変ですが，最後まで興味を持ち着席して聞いてくれました。

閉講式では，感想や質疑・応答で，先生から，生徒たちが実習を喜んで受けていたことや，年々内容が良くなっていることなどお褒めの言葉を頂きました。事前講義で学んだことを生かし大変充実した実習になりました。最後に，学生よりお礼の挨拶があり無事終了しました。

木本学校長をはじめ，教職員の皆様には毎年積極的かつ好意的にご協力いただいていることに心より感謝しつつ，実習の報告といたします。最後に，学生たちの実習の様子は，同校のホームページ（岡山県立岡山南支援学校）でご覧いただけます。

（教務担当講師　後藤剛緒）

岡山大学公開講座　摂食・嚥下リハビリテーション従事者研修会 初級コース（第７回）開催のお知らせ

近年，急速な高齢化や社会ニーズの変化に伴い，摂食・嚥下リハビリテーションへの関心が大きな高まりを見せております．そのような中，平成17年に『摂食・嚥下リハビリテーション従事者研修会　初級コース』が開設されました．以降毎年研修会が開催され，毎回150名を超える受講生の皆様にご参加いただいております．

来年度も，当研修会の開催に関して関係者の方々から多くの関心・要望が寄せられていることから，『摂食・嚥下リハビリテーション従事者研修会　初級コース（第七回）』を開催する運びとなりました．つきましては，下記のとおりご案内申し上げます。

目　　的：摂食・嚥下リハビリテーションに従事する医療・福祉関係職種の基礎的知識・技術レベルの向上および関係者間でのネットワーク作り
主　　催：岡山大学，㈳岡山県歯科医師会，岡山市内歯科医師会連合会，㈳岡山県歯科衛生士会
後　　援：岡山大学歯学部第２補綴同門会（鹿朋会）
実施機関：岡山大学病院　スペシャルニーズ歯科センター，補綴科（咬合・義歯）
実施会場：岡山大学病院　臨床第一講義室（予定）
日　　程：平成23年４月13日～７月27日（全９コマ）　19時半～21時　（初回のみ19時～21時）
講　　演：

①４／13	総論（初回のみ19：00 開始）	椿原彰夫教授（川崎医科大学リハビリテーション科） 皆木省吾教授（岡山大学病院）
②４／27	脳血管疾患，神経・筋疾患と摂食・嚥下障害	出口健太郎先生（岡山大学病院）
③５／11	摂食・嚥下障害と評価	石田　瞭先生（東京歯科大学）
④５／25	摂食・嚥下リハビリテーションの実際	村田尚道先生，有岡享子先生（岡山大学病院）
⑤６／８	食環境・ポジショニング	舟木美砂子先生（アイ・ソネックス（株））
⑥６／22	口腔ケア	松尾敬子先生（国立病院機構　岡山医療センター歯科）
⑦６／29	栄養の考え方	森光　大先生（あいの里クリニック）
⑧７／13	リスク管理・胃瘻・終末期医療	梶谷伸顕先生（岡山療護センター）
⑨７／27	訪問歯科における摂食・嚥下リハの実際	村内光一先生（尼崎開業）

受講資格：摂食・嚥下リハビリテーションに従事，あるいは関心のある方（定員200名）
受 講 費：4,500円（岡山県/市歯科医師会会員：無料，岡山県歯科衛生士会会員：1500円）
＊定員をオーバーした場合は，初回受講者を優先させていただきますので，再受講者にはお断りするケースもあることをご了承下さい。申し込み時に再受講の方はその旨を明記下さい。
お申し込み：下記ＨＰより申込書をダウンロードいただくか，
氏名（ふりがな）・ご職業・ご住所・電話番号・メールアドレスを明記の上，4,500円分の郵便為替を添えて下記まで郵送ください。
歯科医師会，歯科衛生士会会員の方は，その旨も明記の上，郵送・FAX・メールにてお申し込みください。
※歯科衛生士会会員の方の受講費は当日徴収いたしますので郵送されないようお願いします。
お申し込み期間：２月１日～３月31日

送付・お問い合わせ先：岡山大学病院　スペシャルニーズ歯科センター　担当：有岡・後藤
〒700-8525　岡山市北区鹿田町2-5-1
Tel&Fax：086-235-6823（医局）E-mail：gmd421111@s.okayama-u.ac.jp

詳細は　スペシャルニーズ歯科センターホームページhttp://www.dent.okayama-u.ac.jp/1sougou/Clinic.htmlもご覧ください

訃　　報

故 名木田　隆史　先生

享年71才（平成22年12月14日ご逝去）

倉敷市水島東常盤町４－７

故 山本　金作　先生

享年89才（平成22年12月25日ご逝去）

赤磐市町苅田752－３

故 難波　千寿子　先生

享年91才（平成23年１月14日ご逝去）

岡山市北区津倉町２丁目８－24

謹んで哀悼の意を表し，ご冥福をお祈り申し上げます

会 員 異 動

12月末日現在　正会員数1,043名

◎新入会員

髙木　宏太　正会員　P15　岡山支部

たかぎ歯科クリニック

〒704－8113

岡山市東区西大寺1004－2

プリベールM　１階

TEL（086）238－8841

FAX（086）238－8846

笠井　昭夫　正会員　P10　岡山支部

笠井医院

〒700－0821

岡山市北区中山下2－5－43

TEL（086）235－9288

FAX（086）235－9289

◎診療所等の異動

寺門　恵一　正会員　P16　岡山支部
（新）［診］〒700－0818　岡山市北区蕃山町１－25
TEL＆FAX番号の変更無し
（新）［自］TEL（086）227－7702
FAX番号は削除

◎番号の変更

野上ゆう子　正会員　P18　岡山支部
（新）［診］FAX（086）243－4436
井口　雅世　正会員　P61　勝・英支部
（新）［診］FAX（0868）72－4001
藤本　公帥　正会員　P63　真庭支部
（新）［診］FAX（0867）52－0013

◎退会

藤村　吉彦　正会員　P34　倉敷支部

◎死亡

名木田　隆史　正会員　P33　倉敷支部
山本　金作　正会員　P48　赤磐支部
難波　千寿子　正会員　P18　岡山支部

（Ｐ＝会員名簿のページ）

２月の収納金

１．本　会
⑴ 診療報酬収入割負担金（社保，国保11月診療の窓口分を含む総診療費の$\frac{2.8}{1000}$を社保分から控除）

２．全国歯科医師国保組合
⑴ 収入割，均等割保険料調定額
⑵ 収入割保険料（平成21年支払いの窓口分を含む総診療費の$\frac{6.5}{1000}\times\frac{1}{12}$）

３．日本歯科医師会
⑴ 年金拠出金（３月分）
⑵ 福祉共済負担金（３月分）

医療法人設立認可申請の提出期限及び事前相談について

標記について，岡山県保健福祉部施設指導課長より通知がありましたので，下記の通りお知らせいたします。

記

平成23年度
第１回申請書　提出期限　平成23年４月22日㈮
事前相談用申請書　提出期限　平成23年２月25日㈮

12月　会の動き

1日　編集委員会
　　岡山市歯科医師会忘年会
　　日学歯　ＰＲ委員会
2日　理事会
　　日学歯　大阪府学校歯科保健大会
4日　岡山県歯科保健優良校等表彰
　　日本歯科医師会平成22年度警察歯科医身元確認及び災害コーディネーター研修会
　　大阪歯科大学岡山県同窓会平成22年度総会
7日　学術部正・副委員長会
　　日学歯　岸田文雄先生政経懇談会
8日　編集委員会
　　警察歯科医会　岡山県警との打合会
9日　理事会
9日　常務理事会
　　岡山産業保健推進センター運営協議会
10日　井原支部臨時総会懇親会
11日　社保　審査・検討小委員会
　　社会保険部検討委員会
　　児島歯科医師会忘年会
13日　平成22年度歯学部教授会忘年会
　　支払基金幹事会
14日　公衆衛生部正・副委員長会
　　編集委員会
15日　岡山県老人クラブ連合会平成22年度「健康づくり・介護予防リーダー養成講習会」
　　日学歯　三役会
　　日学歯　理事会
　　検死
16日　理事会
17日　編集委員会
　　本会学院　三役会議
18日　支部長連絡会
　　本会・関連団体役員合同懇談会
19日　もも丸出向（都窪支部ブランチ）
　　第10回つくぼお口の健康フェア8020
　　都窪支部「救急蘇生講習会」
　　成人の無料歯科健診事業（都窪）
20日　社会保険部研修会
　　公衆衛生部小委員会
21日　中国地方社会保険医療協議会岡山県部会
　　移動理事会
22日　広報部親睦旅行（～23日　東京）
　　「カルテ記載における留意事項」作成小委員会
　　社保小委員会
27日　公衆衛生部正・副委員長会
　　社保正・副委員長会

2月・3月　本会の予定

2月1日　編集委員会
　3日　理事会
　5日　第29回日本接着歯学会学術大会
　9日　編集委員会
　10日　理事会
　11日　スタッフレベルアップ研修会
　17日　理事会
　　編集委員会
　22日　編集委員会
　23日　医療管理部正・副委員長会
　24日　理事会
　　平成22年度第12回中規模県歯科医師会連合会
　25日　都道府県会長会議

3月1日　編集委員会
　3日　理事会
　9日　編集委員会

10日　理事会
　　日本歯科医師会代議員会（～11日）
16日　編集委員会
　　日本学校歯科医会第78回総会
17日　理事会
19日　医療管理部部会
22日　編集委員会
24日　理事会
27日　第158回定時代議員会
　　第126回定時総会

2月・3月　支部の予定

2月3日　津山支部定例会，臨時総会
4日　児島支部理事会
5日　新見支部新年互礼会
8日　岡山支部第20回理事会
　　新見支部理事会
13日　岡山支部代議員選挙投票日
　　倉敷支部「介護保険セミナー」
15日　小田支部勉強会
16日　真庭支部理事会
18日　倉敷支部理事会
　　玉島支部臨時総会，会長・監事・代議員選挙
20日　浅口支部「里庄健康まつり」
21日　津山支部理事会
24日　倉敷支部定時総会
25日　岡山支部第21回理事会
26日　井原支部総会
　　新見支部総会

3月2日　真庭支部支部会，臨時総会
3日　津山支部定例会，定時総会
5日　岡山支部「第198回学術臨床放談会」
8日　児島支部総会
6日　倉敷歯科医師会・医師会親睦ゴルフ大会
　　和気支部総会・懇親会
8日　新見支部理事会
11日　岡山支部第22回理事会
15日　小田支部勉強会
17日　勝・英支部定例会
23日　岡山支部第102回定時総会
25日　岡山支部第23回理事会
　　倉敷支部理事会
30日　津山支部理事会

こちら編集室

石井　「日本人らしくて良いのかな？」

源久　「タイガーマスク運動」という，児童施設にランドセルを始め金品を寄付する運動が日本全国に広がった。なんとなく素直に認めたくないところも有るが，心温まる良い話である。

なぜみんな「伊達直人」等の匿名なのだろうか？漫画の伊達直人は，交通事故から少年を救い，タイガーのマスクを川に投げ捨て，自分がタイガーマスクであることを最後まで隠したまま死んでゆく。あまりにも日本人らしく，それが美学であるというなら仕方ないが，そういった寄付や慈善活動を隠す必要は無いような気がする。

善行というのは，伝え，広め，続けていけば，もっと価値のあるものに成るのでは・・・。

岡山県歯科衛生士会からのお知らせ

県民公開講座のご案内（社団法人岡山県歯科衛生士会主催）

■日　時：2月27日㈰　13：30～16：00

■会　場：岡山県生涯学習センター 情報・創作棟1階 視聴覚室

岡山県岡山市北区伊島町3丁目1-1

■内　容：テーマ「みんなで考えよう！お口の健康」

13：00～ 受付

13：30～14：30　「妊娠期から始める，母から子へのむし歯菌感染予防」

歯科医師　仲井 雪絵 先生（岡山大学病院小児歯科　講師）

14：40～15：30　「ピカピカ歯育て，かむかむお口育て」

歯科衛生士　家守 己恵子 先生（岡山県歯科衛生士会　理事）

15：30～16：00　何でも質問タイム(質疑応答)

「子どもの咬合を考える会」第15回特別講演会のお知らせ

テーマ：『不正咬合は予防できる』～食育から考える子どもの健口未来～

日　時：2011年4月10日㈰　10：00～17：00　*受付開始　9：30～

会　場：同志社大学　寒梅館 B1F ハーディーホール　TEL 075-251-3120

（地下鉄「今出川駅」徒歩1分）

講　師：井上　美津子 先生　昭和大学歯学部小児成育歯科学教室　教授

演　題：「歯科から行う子どもの食育支援」

講　師：岡崎　好秀　先生　岡山大学病院　小児歯科　講師

演　題：「世界で一番聞きたい授業　おもしろ食育最前線」

参加費：事前登録　歯科医師 14000円 コ・ワーカー　その他 6000円（3月10日締切）

当日参加　歯科医師 16000円 コ・ワーカー　その他 7000円（3月11日以降）

＊ 参加申し込みは，申し込み用紙（HPよりダウンロードできます）をご使用下さい。
できるだけ早期の事前登録をお願い致します。詳しくはホームページをご覧ください。
「子どもの咬合を考える会HP」（URL： http：//www.kodomo3d.org/）

問い合わせ　　子どもの咬合を考える会事務局

〒603-8054　京都市北区上賀茂桜井町105　森田ビル2階

小佐々歯科診療所内　TEL 075－721-5511　FAX 075－705-2255

■協賛　中国歯科用品商協同組合岡山県支部

㈲飯田歯科商店	㈲イワサキ歯材
㈲吉川歯科商店	クロズミ
㈲三和歯科材料	㈲志茂歯科材料店
㈲鈴木歯科商店	㈲土居歯科機材商会
㈱東美屋歯科商店　岡山店	㈱マルミ歯科商店　岡山支店
㈱三宅歯科商店	三宅歯科商店　東店
守屋歯科商店	ヤヤマデンタルサービス
㈱リンケージ藤波	

UCLA、北京大学口腔医学院、
トゥルク大学をはじめ、誰もが
世界のリーダー格と認める**海外の大学と**
双方向交流を続ける、わたしたち朝日大学。
短期留学制度を持つ大学は多くても
交流大学からの学生の受け入れをも
継続的に行っている歯科大学は、わずかです。
「**国際性豊かな歯科医師**の育成」という
私立大学としての「建学の精神」が、そこにあります。

また可能な限り**低額に設定した学費**も、やはり
歯科医学を志す全ての若者にそのチャンスを、
というフィロソフィーに基づいています。

3つの附属医療機関。
358床を有する**医科歯科総合病院**（附属村上記念病院）。
最先端の医療現場に直結し
全身管理を学ぶ理想的な環境。
鍛える。育てあげる。卒業後もサポートする**生涯学習**。
真の知識と技術、そして**やさしい心**を持つ歯科医師へ…

さあ、未来へ急ぎましょう。

2011年度から歯学部の学費を改定（大幅減額）いたしました。

2011年度 入試情報

大学入試センター試験利用入試（Ⅰ期）	一般入試（Ⅱ期）
試験日 **2/19**（本学個別試験）	試験日 **3/3**
出願期間 1/18～2/10 試験場：本学	出願期間 2/4～2/25 試験場：本学・大阪

Experience
朝日大学
http://www.asahi-u.ac.jp/

歯学部
朝日大学 学費減額 検索

大学院歯学研究科　歯科衛生士専門学校
附属病院　附属村上記念病院　PDI岐阜歯科診療所

FD：0120-058-327
E-mail：nyuusi@alice.asahi-u.ac.jp
〒501-0296 岐阜県瑞穂市穂積1851

平成23年2月1日発行（毎月1回1日発行）
昭和42年4月3日　第三種郵便物認可

岡歯会報

2月号

通巻第七六九号　定価一〇〇円

編集人　中村　慶男

発行人　酒井　昭則

発行所　岡山市北区石関町一―五
岡山県歯科医師会（購読料は年会費に含まれる）

制作／野村Printing Office Co., Ltd.